



# 日本磁器のふるさと肥前から やきものの名品が一堂に!



JAPAN HERITAGE

日本遺産

■佐賀県と長崎県に花開いたやきもの文化は、世界を魅了する精緻で色鮮やかな芸術性を持つとともに、日々の暮らしに寄り添う器として息づいてきたと評され、2016年4月、「日本磁器のふるさと肥前～百花繚乱のやきもの散歩」として日本遺産に認定されました。

■八代市立博物館未来の森ミュージアムでは、佐賀県立九州陶磁文化館および「肥前窯業圏」活性化推進協議会の全面的な協力を得て、佐賀県立九州陶磁文化館が所蔵する肥前陶磁のなかから選りすぐりの名品を一堂に紹介します。唐津など茶人に愛された陶器から、遠くヨーロッパの人々までも魅了した有田・鍋島の色鮮やかな磁器まで、まさに百花繚乱、肥前陶磁の世界をご堪能ください。

■2017年10月、佐賀県立九州陶磁文化館では、熊本地震復興祈念特別企画展「熊本のやきもの～近世から現代まで、火の国の陶磁文化～」が開催されました。本展覧会が、「熊本のやきもの」展に呼応するものとして、肥前と肥後の新たな文化交流の契機となれば幸いです。



色絵花籠文八角大壺  
有田 1700-30年代



色絵菊文輪花大皿(青手)  
有田 1650年代



色絵唐獅子牡丹文十角皿(柿右衛門様式)  
有田(南川原山) 1670-90年代 佐賀県重文



青磁染付寿字桃宝尽文雲形大皿  
鍋島 1690-1730年代



染付流水鳥文皿  
鍋島 1670-90年代



白磁陽刻青海波文双耳付花生  
三川内 19世紀前半



刷毛目梅花文長皿  
現川 1690-1740年代



褐釉耳付水指 銘「柴の庵」  
唐津(薨屋の谷窯) 1590-1610年代



色絵花唐草文蓋物  
亀山 1810-60年代



兎形手焙  
唐津(椎ノ峰窯)  
18世紀後半～19世紀前半

## 【交通のご案内】

**JR** 鹿児島本線・肥薩おれんじ鉄道八代駅下車3km  
九州新幹線新八代駅下車6km

**バス** 八代駅・新八代駅西口から「検察庁・法務局・市博物館前」  
「北荒神町福祉センター前」「八代市役所前」いずれかのバス停下車

**車** 八代I.Cから八代港線に入り、田中西町交差点を左折(南下)  
松浜軒前交差点を右折す。 ※大型バス4台、普通車40台駐車可



## 八代市立博物館未来の森ミュージアム

〒866-0863 熊本県八代市西松江城町12-35 TEL0965-34-5555・FAX0965-33-9200  
博物館ホームページ <http://www.city.yatsushiro.kumamoto.jp/museum/>